

出版社、調べてみた！ 制作：図書部

独断と偏見で
選んだ

小学館

- ・1922年（大正11年） 相賀武雄さんが創業
- ・名前の由来は小学生向けの教育図書出版を務めていたことから。
- ・有名な「小学一年生」だが、もともとは「小学二年生」～「小学六年生」まで六学年分存在していたが、少子化の嗜好の多様化の波には勝てなかった。
- ・小学館の娯楽雑誌出版部門が独立してできたのが、集英社
- ・週刊サンデー（有名作品：名探偵コナン）や月刊コロコロコミック（ドラえもん）ちゃお（12歳。）（少女革命ウテナ）てれびくん（仮面ライダー）（スーパー戦隊）などの子供向け雑誌から女性セブンやCanCamなどの雑誌も。

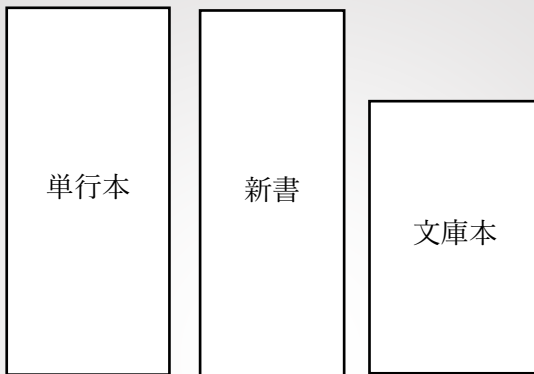


文藝春秋

文藝春秋

- ・1923年（大正12年） 菊池寛（『恩讐の彼方に』などで有名な文豪）が創業
- ・菊池寛が若い作家のために、と創刊した雑誌「文藝春秋」が由来。ちなみにこの雑誌はめちゃくちゃ安かったので、バカ売れした。
- ・「週刊文春」は政治問題や経済問題、不祥事やスキャンダル、殺人事件などを扱うことが多い。俗に言う「文春砲」（元ネタはネットスラング）
- ・「文藝春秋」は政治、経済、経営、社会、歴史、芸能、軍事、皇室、教育、医療、スポーツなどの非常に幅広い分野についての論文や記事が毎号約三十本ほど掲載されている。1980年代まではゴシップ記事が多かったが、今では一切見られなくなっている。また、芥川賞受賞作品などが丸ごと掲載される特別号が出るときもある。
- 「国民雑誌」と評されるほど雑誌売り上げは他社のと比べてダントツに高い。

意外と知らない？～本の種類編～



- 単行本→小説・エッセイ・ビジネス本が多い
新聞や雑誌の連載をまとめたり、書き下ろしがある。
- 文庫本→小説・古典・詩集が多い
普及が目的の小型サイズ
単行本が文庫本になることも多い。
- 新書→専門書・学術書・実用書・啓発本が多い
入門書が多い

文化祭企画の供養となります。 全三回を予定です。 次回が最終回！ お楽しみに！